

環境省が実施するダイオキシン類の請負調査の受注資格審査の結果(平成26年度分)について

平成26年3月18日
環境省 水・大気環境局

平成26年度分の募集に対して申請のあった機関のうち、ダイオキシン類の環境測定を伴う請負調査の受注資格があると認められた機関及び測定対象項目は下記のとおりである。

合格した機関には、GC/MS法については平成26～28年度の3年間の受注資格が付与される。

ただし、平成24年度及び平成25年度審査の合格機関が、今回の審査において項目を追加申請し合格した場合には、受注資格の有効期限は、現在受注資格を有している期限までとする。

記

GC/MS法（従来法）

(50音順)

測定機関名	測定機関 所在都道府県名	測定対象項目 ^注	有効期間 (年度)
株式会社アクアパルス	神奈川県	<u>公共用水域水質</u> 、土壌、底質、排水	26, 27
株式会社上総環境調査センター	千葉県	一般環境大気	26～28
株式会社環境生物化学研究所 環境センター	栃木県	一般環境大気、公共用水域水質、地下水質、土壌、底質、作業環境	26～28
株式会社小溝技術サービス	鹿児島県	試料採取のみ（排出ガス、焼却灰その他の燃え殻及びばいじん）	26, 27
西部環境調査株式会社 本社	長崎県	試料採取のみ（一般環境大気、公共用水域水質、地下水質、土壌、底質、排出ガス、排水、焼却灰その他の燃え殻及びばいじん、作業環境）	26, 27
株式会社東洋技研	高知県	一般環境大気、公共用水域水質、地下水質、土壌、底質、排出ガス、排水、焼却灰その他の燃え殻及びばいじん、作業環境	26～28
株式会社永山環境科学研究所 ニュータウン研究所	千葉県	一般環境大気、公共用水域水質、土壌、底質	26～28

注 測定対象項目欄中の下線部は、今回の審査結果で追加された項目である。